

御朱印色紙

舞子のいる街

開運城下町山形七福神

御朱印を押しながら
街なかぶらり散歩

地図



歴史・文化に触れ美味しいものを食べながら
“城下町山形”街歩きをお楽しみください。

スタート前に必ずお読みください

- 1.「城下町山形七福神」を参拝し、御朱印(スタンプ)を専用御朱印色紙(本紙中面)に押してください(順路は自由)。御朱印色紙の御朱印欄を全部埋め、最後にゴールの山形市観光案内センター(霞城セントラル1階)でゴール御朱印を押した方に、**先着で「記念品」をご進呈**いたします。
ただし、**お1人様・1日・1体限り**です(グループ等でのまとめてゴールはご遠慮ください)。**ルールを厳守してお楽しみください。**
2. **開催時間は10:00-16:30**です。各七福神の参拝時間は異なりますが、開催時間外では御朱印に対応できない場合がありますのでご注意ください。
3. 七日町の弁財天(建昌寺)は外からの参拝のみです。御朱印は既に押しています。
4. 最上義光歴史館(旅籠町の布袋尊)には休館日(毎週月曜日、祝日の場合は翌日)があります。休館日は外からの参拝になり、ゴールで御朱印を押すことができます。
5. 「御朱印所」が臨時休館等している場合は、ゴールで御朱印を押すことができます。
6. 期間限定ですので、ウェブサイトなどご確認ください。

御朱印の場所がわからない場合は、お気軽にお聞きください。



旅籠町の恵比寿神 里之宮湯殿山神社(市神神社)

明治9年(1876)、初代県令 三島通庸によって県庁の守護神として建立。境内の市神神社は、山形市の伝統行事「初市」の守護神で、また羽州山形七福神の恵比寿神でもある。
◆山形市旅籠町3-4-6 tel.023-633-1810



旅籠町の布袋尊 最上義光歴史館

現在の山形の礎を築いた山形城 11 代城主 初代山形藩主 最上義光公が戦場で身につけていたものや、山形城の資料などを展示。布袋尊はかつて旅籠町にあったもの。
※休館日は外からの参拝になります。御朱印はゴールで押せます。
◆山形市大手町1-53 tel.023-625-7101
月曜日休館(国民の祝日の場合は翌日)
9:00 ~ 17:00(入館 16:30)



七日町の弁財天 瑞光山 建昌寺

曹洞宗の古刹。山形城主・斯波(最上) 満氏の公の御母堂の菩提寺として、明応3年(1494)に開山。出羽七福神八雲場の弁財天でもある。
※門前からの参拝になります。御朱印は押してあります。
◆山形市七日町4-1-22 tel.023-622-0459



七日町の大黒天 水の町屋 七日町御殿堰

400 年前から息づく山形五堰の一つで、城下町を流れる御殿堰を復元。美しい石積みの堰沿いには新しく姿を変えた老舗店舗等が並び、御殿堰の大黒天は山形市出身工業デザイナー・奥山清行氏デザインで山形銘物製。
◆山形市七日町2-7-6 tel.023-623-0466
(七日町御殿堰開発株)



七日町の寿老人 山形屋台村 ほっとなる横丁

県内の名物料理や郷土料理などが味わえる店が並び屋台村。ふれあいがあって懐かしくて、ほっと心が和むレトロな雰囲気も魅力。
◆山形市七日町2-1-14-6 tel.023-666-7604
(株リノベーション山形)



諏訪町の福祿寿 諏訪神社(福祿寿稲荷神社)

文明6年(1474)に5代城主最上義公が建立。境内の福祿寿稲荷神社は、山形七福神の福祿寿でもある。
◆山形市諏訪町1-1-55 tel.023-622-6358



十日町の毘沙門天 山形まるごと館 紅の蔵

かつて紅花商人であった㊦長谷川の蔵屋敷。明治 34 年(1901) 建築をはじめとする蔵店を活用したお食事とお土産処がある観光館。毘沙門天は紅花商人ゆかりの厨子入り。
◆山形市十日町2-1-8 tel.023-679-5101
(街なか情報館)

ゴール

山形市観光案内センター 案内カウンター
山形市城南町 1-1-1 霞城セントラルビル1階(山形駅西口)
お問い合わせ TEL 023-647-2266



開運

神七形山 下町城



建昌寺

七日町 弁財天

十日町 毘沙門天

諏訪町 福祿寿

山形まるごと館 紅の蔵

恵比寿神

里之宮 湯殿山神社

旅籠町 恵比寿神

七日町 寿老人

旅籠町 布袋尊

七日町 大黒天

福祿寿

諏訪神社

寿老人

山形屋台村はつとなる

布袋尊

最上義光歴史館

大黒天

水の町屋 七日町御殿

毘沙門天